

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 第3学年選択者
教科書	教育図書「書Ⅰ」	副教材	筆・墨 等

1 学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。

(2) 書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。

(3) 主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等	
前期	4	【書写から書道へ】	用具・用材	用具・用材について学習する。	ワークシート	
			姿勢・執筆	姿勢及び執筆法や運筆法について学習する。	作品	
			【漢字の書】	書体の変遷	漢字の書体の変遷について学習する。	ワークシート
	5	《楷書》	唐の四大家	九成宮醜泉銘	欧陽詢の書いた九成宮醜泉銘について、時代背景や書風の特徴を学び、表現する。	ワークシート、作品
				孔子廟堂碑	虞世南の書いた孔子廟堂碑について、時代背景や書風の特徴を学び、表現する。	ワークシート、作品
				雁塔聖教序	褚遂良の書いた雁塔聖教序について、時代背景や書風の特徴を学び、表現する。	ワークシート、作品
				自書告身	顔真卿の書いた自書告身について、時代背景や書風の特徴を学び、表現する。	ワークシート、作品
	6	漢字の書の創作	漢字の書の創作	唐の四大家の書風を参考に漢字作品の創作を行う。	ワークシート、作品	
			7			
9	《行書》	蘭亭序	王羲之の書いた蘭亭序について、時代背景や書風の特徴を学び、表現する。	ワークシート、作品		
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等	
後期	10	【仮名の書】	仮名の成立	仮名の書の変遷について学ぶ。	ワークシート	
			平仮名の単体	平仮名の字源や単体の表現について学ぶ。	ワークシート、作品	
			変体仮名	変体仮名の使用の歴史や表現について学ぶ。	ワークシート、作品	
			蓬萊切	蓬萊切の書風や内容、伝来について学び、表現する。	ワークシート、作品	
	11	漢字の書の創作	条幅作品の制作	古典に基づき条幅作品を制作する。	ワークシート、作品	
12	【漢字仮名交じりの書】	漢字仮名交じりの書の変遷	漢字仮名交じりの書の変遷について学ぶ。	ワークシート		

	1	漢字仮名交じりの書の創作	題材選定、参考とする古典の選定を行い、漢字仮名交じりの書の創作をする。	ワークシート、作品
--	---	--------------	-------------------------------------	-----------

3 評価の観点

知識・技能	書の表現の方法や形式、書表現の多様性について幅広く理解している。書写能力を向上させるとともに、書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身に付け、表している。
思考・判断・表現	書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。

4 評価の方法

知識・技能、思考・判断・表現及び主体的に学習に取り組む態度の3観点から評価基準に従い、総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

中学校までの国語科書写と高校の芸術科書道では、共通する部分もあれば異なる部分もあります。先入観にとらわれず、毎時間の学習内容を正確に理解するよう努めましょう。また、古典や世界史、日本史など他の教科科目と関連づけて学ぶ姿勢を大切にしてください。道具の扱い方やポートフォリオ(作品ファイル)の管理も適切に行ってください。